

【1】 アフリカ・イノベーション最新情報とりまとめ	1
エジプト	1
エチオピア	2
ケニア	2
コートジボワール	3
ナイジェリア	4
【2】 さらなる情報をお求めの方へ！	6
◆東アフリカニュース	6
◆ジェトロ『中東アフリカ News』	6
◆イノベーションニュースバックナンバー	6
◆スタートアップニュースバックナンバー	7

【著作権・免責】

「JETRO STARTUP NEWS」の著作権はジェトロに帰属します。本文の内容の無断での転載、再配信、掲示板への掲載等はお断り致します。ジェトロはご提供する情報をできる限り正確にするよう努力しておりますが、提供した情報等の正確性の確認・採否は皆様の責任と判断で行なってください。本文を通じて皆様に提供した情報の利用（本文中からリンクされている Web サイトの利用を含みます）により、不利益を被る事態が生じたとしても、ジェトロはその責任を負いかねます。

【問合せ先】最寄りの以下、ジェトロ・アフリカ事務所までお願いします。

カイロ事務所（エジプト）、ラバト事務所（モロッコ）、アディスアベバ事務所（エチオピア）、ナイロビ事務所（ケニア）、ラゴス事務所（ナイジェリア）、アビジャン事務所（コートジボワール）、ヨハネスブルク事務所（南アフリカ共和国）

JETRO Africa Innovation NEWS 2022年6月号

【1】アフリカ・イノベーション最新情報とりまとめ

アフリカ各事務所が収集したイノベーション関連のニュース（通信関連、DX、最先端技術開発、電子通貨、デジタル関連法令、スタートアップの調達情報など）を要約してお伝えします。なお本情報は、企業のプレスリリースや報道をベースとしたとりまとめであり、情報等の正確性、採択等は皆様の責任で行っていただきますようよろしくお願いいたします。ご相談がある場合はお気軽に、各事務所へお問い合わせください。

エジプト

報告：カイロ事務所 執筆・Reem 編集・井澤

○2015年起業のエジプトのフィンテック「[Paymob](#)」は、新製品の発売と市場拡大のために、5,000万米ドルのシリーズB資金を調達した。同社サービスは、顧客がいつでも任意の方法で支払いを可能にする。

○2016年起業のエジプトのスタートアップ「[Instabug](#)」は、モバイルチーム向けに、モバイルの監視、クラッシュ・バグ報告のソリューションを開発するために、シリーズBの資金で4600万米ドルを調達した。「Instabug」は、開発者がモバイルアプリケーションのパフォーマンスとユーザーエクスペリエンスへの影響をよりよく理解するのに役立つ。

○2018年起業のエジプトのe-ヘルス・スタートアップ「[Esaal](#)」は、MENA地域に拡大するために、170万米ドルのシード資金を調達した。「Esaal」は、ユーザーを身体的・精神的に健康である認定専門家とつなぎ、ビデオコールやチャットベースの相談を可能にする。

○2021年起業のエジプトのe-ヘルス・スタートアップ「[Doxx](#)」は、デジタル・ヘルスケア・プラットフォームを構築するために、150万米ドルのシード資金を調達した。「Doxx」は、医療専門家と医療機関、医療提供者を結び付けて、患者をサポートする。

○2020年起業のエジプトのオンデマンド配信スタートアップ「[Gooo Delivery](#)」は、中東全体に拡大するために、非公開のシード前資金調達ラウンドを終了した。「Gooo」はユーザーがエジプトの数都市で薬、食料品の注文アプリを通じて、P2Pの配達サービスを提供する。

○2020年起業のエジプトの食料品デリバリー「[Appetito](#)」は、チュニジアのEコマースプラットフォーム「[Lamma](#)」を買収し、モロッコ、チュニジア、西アフリカに事業を拡大した。「Appetito」は、製造業者から製品を調達し、倉庫に保管し、顧客に出荷する食料品配達プラットフォームである。

<Egypt Today, [DistruptAfrica](#), [Menabytes](#) 参照>

エチオピア

報告：アディスアベバ事務所 関

- 「xHub アディス」が英国大使館の支援を受けてインキュベーション事業「Warka」を実施する。事業期間は3~5 ヶ月。応募は5月4日から6月6日まで【Capital 紙5月8日】。
- トタルエナジーが開催したスタートアップコンテストのエチオピアからの受賞者が決定し、各37万ブルを得た。受賞3者(Haleta Tutors project、Husky Energy and Technologies、Dynamo Center for Technology)はアフリカ32カ国の本選に進む。応募総数888件、実際の案件提出355件、最終審査15件から選ばれた【Capital 紙5月15日】。
- 中国の料理配送サービス会社「BeU delivery」が2021年末時点でエチオピアの市場占有率56.2%、営業開始8カ月でデリバリーアディスを抜き市場首位という。同サービスは北京 XMT Inc が展開しており、ウガンダとタンザニアにも年内に参入予定。アフリカ10カ国超への参入を計画し、2023年には1,200万ドルを調達したい考え【Reporter 紙5月21日】。
- 新しい配車アプリ LIFT が5月20日に記者会見。低所得から中所得者層を狙い、乗合の選択肢を提供する【Reporter 紙5月21日】。

ケニア

報告：ナイロビ事務所 久保

- ナイロビ拠点のアクセラレーターであるバオバブネットワークがアフリカスタートアップ5社にそれぞれ25,000ドルを投資。バオバブネットワークは2019年からアフリカスタートアップの操業を支援。これまで11か国25社を支援した。毎年1,500社から応募があり、24か月かけて審査する。今回選ばれた5社はナイジェリアの Sidebrief (企業総務や会計のサポートシステム、[Sidebrief | Start and scale your business](#))、Lendha (フルスタック開発、[Lendha](#))、GoodTalent (人事システム、[Crowdsource Screen Validate Hire world class engineering talents \(goodtalent.io\)](#))、エジプトの Opus Analytics (人事分析ソフトウェア、[OPUS | People Analytics \(opusanalytics.ai\)](#))、ザンビアの Mighty Finance (中小企業向け財務プラットフォーム、[Home - Mighty Finance Solution](#))。
- ※参考：5月4日付 [Nairobi-based accelerator The Baobab Network invests \\$25k in 5 new African startups - Disrupt Africa \(disrupt-africa.com\)](#)
- ケニア発小売テックの Bamba ([Bamba - Home \(getbamba.com\)](#)) がシードラウンドとなる320万米ドルを調達した。リードインベスターは468Capitalで、Presight Ventures、Jigsaw VC、そして複数のエンジェル投資家が追加投資に応じた。Bamba は小規模零細小売業者向けに顧客管理や在庫管理、収入と支出などを管理するモバイルアプリケーションを開発している。
- ※参考：5月19日付 [Kenyan retail-tech startup Bamba raises \\$3.2m seed round - Disrupt Africa \(disrupt-africa.com\)](#)
- ケニア発、ナイジェリアとケニアでサービス展開を行う TopUp Mama ([TopUp Mama. One Platform, all your restaurant supplies.](#)) がシードラウンドとなる170万米ドルを調達。レストラン向けのワンストップショップで、サプライヤーの管理、短期融資などを提供。プレシードラウン

ドとなる資金調達を 10 か月前にクローズし、成長率 1,000%でサービスを拡大、レストラン登録数は 3,000 店舗にのぼった。リードインベスターは Ventures Platform と JAM Fund で、複数の追加投資を得た。

※参考:5月13日付 [Kenya's TopUp Mama raises \\$1.7m seed round to support African restaurants - Disrupt Africa \(disrupt-africa.com\)](https://www.disrupt-africa.com/kenya-topup-mama-raises-1.7m-seed-round-to-support-african-restaurants)

コートジボワール

報告：アビジャン事務所 渡辺、セネガルビジネスデスク 安藤

○女性・若者のための迅速起業庁 (DER/FJ) は、Afriware コンソーシアムの設置という有望なプロジェクトのために 2 億 5,000 万 CFA フランを投資した。同コンソーシアムは、OuiCarry、ShopMeAway、Paps、Thiak-Thiak、Outalma および Logidoo というセネガルのロジスティクス業界の 6 つのスタートアップが、セネガルだけでなく周辺地域においても高度なレベルで競合できるよう、各組織の異なる専門性、リソースを持ち寄って一つの強固な組織体を誕生させたものである。これによって、各組織単独では到達し得なかった市場へのアクセスが、Afriware としてなら可能となる。これらのスタートアップが補完し合うことにより、国際輸送、倉庫保管、トランジット、配送、ラストワンマイルといったロジスティクスのバリューチェーン全体を Afriware がカバーし、一貫した価値提案が可能となる。近代的なインフラに支えられ、PACAO の支援による農産物の保存や流通など、セネガルとアフリカのロジスティクスの主要な課題に対応する準備が整ったと言える。これらのスタートアップは合わせて年間 50 億 CFA フランの売上を有し、共通のイニシアティブを通じてセネガルとアフリカの経済主体に、敏捷性、技術力、革新能力の向上をもたらすことが期待される。※参考：5月15日 AITN

○セネガルの通信事業者 Free は、Avanti Communications 社の通信サービス提供者に選ばれ、セネガルで最先端の Ka バンド衛星 HYLAS4 のゲートウェイを構築・ホストすることになった。両社は 5 月 23 日、5 年間の提携合意書に署名した。Free は、ダカール市郊外のジャムニャジョにある第 3 次データセンターからゲートウェイを構築して運用する。新しいゲートウェイは、HYLAS4 の対象範囲をセネガルおよび隣接する西アフリカ諸国（ギニア、シエラレオネ、ギニアビサウ、ガンビア、リベリア）に拡大し、コートジボワールは Avanti 社によってカバーする。新しいインフラは Avanti 社の顧客であるオペレーターに衛星バックホールサービスを提供し、地上ネットワークが現在制限されているか信頼性が低い地方部やその他の準都市部に、その到達範囲を拡大することになる。両社の合意書はセネガル当局の承認待ちではあるが、新しいゲートウェイは 2022 年 12 月に運用が開始される見込み。※参考：5月24日 Agence Ecofin

○モロッコのスタートアップ Chari は、2022 年初めのチュニジア進出に続いて、コートジボワールのスタートアップ Diago を株式交換により買収し、サブサハラ・アフリカに進出する。両社とも、小売業とインフォーマルセクターにターゲットを絞った e コマースに特化したスタートアップである。2020 年に設立された Chari は、小規模な小売業者が多国籍 FMCG パートナーや現地メーカーに商品を注文し、24 時間以内に商品を受け取ることを可能にする。また、金融サービスも行っている。Diago は 2021 年に設立され、地域の店舗と FMCG メーカーや輸入業者をつなぐ役割を担っており、その営業範囲はアビジャン地区に限定している。※参考：6月14日 Commodafrica)

ナイジェリア

報告：ラゴス事務所 馬場

【エコシステム】

○アフリカのスタートアップ 6 社が 2022 年の世界経済フォーラム (WEF)テクノロジーパイオニアに選ばれた。選ばれたのは、eヘルスの Access Afya、eコマース・フルフィルメント・プラットフォームの Sindy、農業技術ソリューションの Pula (いずれもケニア)、ナイジェリアの API フィンテック企業 Okra、ルワンダの e-moto プラットフォーム Ampersand、カメルーンのフィンテックスタートアップの Ejara。※参考：5月16日 Disrupt Africa

○7月25日～30日に、第6回 Lagos Startup Week が Federal Palace Hotel で開催される。※参考：5月27日 Disrupt Africa

【IT】

○イーロン・マスク氏は、彼の宇宙開発会社 SpaceX が開始した衛星インターネットサービス「Starlink」が、ナイジェリアとモザンビークで承認されたことを発表した。※参考：5月27日 Disrupt Africa

【フィンテック】

○Bridgecard は、ユーザーベースの拡大とプラットフォームの構築のため、44万ドルのプレシードファンディングラウンドを調達した。ユーザーのカード、銀行口座、フィンテック財布を1枚のカードとアプリに統合し、ユーザーはオンライン取引、請求書の支払い、連携した口座から引き出せる。プライベート・ベータ版では120人のユーザーが参加し、2ヶ月で7万ドルの取引を行った後、最近一般公開を開始した。ラウンドには、ABV Fund、Ingressive Capital、Voltron Capital、Venture Platform、Velocity Digital、Berrywood Capital などが参加。※参考：5月16日 Disrupt Africa

○ペイメントゲートウェイを展開する Interswitch は、大陸全体でデジタル決済サービスを拡大するために、LeapFrog Investments と Tana Africa Capital から1億1000万ドルの共同投資を受けた。※参考：5月12日 Tech Crunch

○Untapped Global は、アフリカとラテンアメリカの起業家や中小企業向けに収益を生む資産に融資するスマートアセットファイナンスモデルの規模拡大のため、合計1030万ドルの借入およびプレシードラウンドを調達した。※参考：5月26日 Disrupt Africa

【物流・モビリティ】

○ナイジェリアの物流スタートアップ Topship は、世界最大のデジタル貨物輸送会社 Flexport などから250万ドルのシードラウンドを調達した。※参考：5月18日 Disrupt Africa

○ナイジェリアの自動車技術スタートアップ Autochek は、北アフリカ地域への拡大を推進するため、モロッコの実業家 KIFAL Auto を買収した。※参考：5月20日 Disrupt Africa

【ヘルスケア】

○CarePoint は、大衆がヘルスケアにアクセスできるようになることを目指し、アフリカ全域での成長を加速させるため、1000万ドルのブリッジラウンドを調達した。この新興企業は最近、ケニ

ア、ナイジェリア、ガーナに続き、エジプトに進出した。この調達により、施設内に遠隔医療センターを設置し、大衆を対象とした「マイクロクリニック」を構築する。※参考：5月17日 Tech Crunch

【農業】

○ナイジェリアのトラクター予約プラットフォーム Hello Tractor は、トラクター購入のためのローンを提供し、地元の農家にリースすることで得られる収入から返済できるよう、Heifer International から100万ドルの資金を調達した。※参考：5月2日 Disrupt Africa

【その他】

○ナイジェリアのホームコンシェルジュ・スタートアップ Eden Life がケニアに進出し、Lynk を買収した。※参考：5月2日 Disrupt Africa

○ナイジェリアの貿易技術スタートアップ Norebase は、アフリカのどの国でもビジネスを開始、拡大、運営できる単一プラットフォームを構築しているが、その成長を加速させるために100万ドルのプレシードラウンドを確保した。※参考：5月6日 Disrupt Africa

南アフリカ

報告：ヨハネスブルク事務所 堀内

○緊急対応プラットフォームを運営する RapidDeploy (南アフリカ・ケープタウンで起業、現在本社は米国テキサス州に移転)は、南ア大手銀行 Nedbank グループの法人・投資銀行部門、Nedbank CIB から資金調達を行った。RapidDeploy のプラットフォームは、緊急対応に関するデータをシームレスに統合することで、状況認識と応答時間の短縮を実現し、通信士や第一応答者が必要なときに、必要な場所で、適切な方法によってデータを利用できるようになっている。すでに米国の9つの州などと提携している。

※参考 5月19日 [SA emergency response startup RapidDeploy secures Nedbank investment - Disrupt Africa \(disrupt-africa.com\)](#)

○スタートアップ関連情報を発信する「Startup Mag」は南アフリカの黒人女性有名人の中でビジネスでも成功している起業家トップ5を紹介。

※参考5月16日 [Top 5 South African Black Female Celebrity Entrepreneurs \(startupmag.co.za\)](#)

○南アフリカの ED テック・スタートアップである FoondaMate は、200万米ドルのシード資金を調達した。同社は、AIを搭載した学習プラットフォームを活用して世界の教育格差の解消を目指している。

※参考 5月27日 [SA's FoondaMate raises \\$2m seed round to close education inequality gaps - Disrupt Africa \(disrupt-africa.com\)](#)

○世界有数の Edtech と起業家教育を提供するグローバル企業ジーニアス・グループが、南アフリカを拠点とする教育機関「E-Squared Education Enterprises」を買収した。

「E-Squared Education Enterprises」は、ネルソン・マンデラ・ベイを拠点にし、3つの教育機関と連携して、初等教育、中等教育、高等教育を若年層向けに実施。さらに、職業訓練をうけることのできるオンラインプログラムも提供している。

※参考 ([Genius Group Acquires South African Based Educational Institution 'E-Squared Education Enterprises'](https://startupmag.co.za/news/genius-group-acquires-south-african-based-educational-institution-e-squared-education-enterprises) (startupmag.co.za))

【2】さらなる情報をお求めの方へ！

◆東アフリカニュース

発行：ナイロビ事務所（幹事）

頻度：月1回

「アフリカ・イノベーションニュース」（本誌）とともに、「東アフリカニュースダイジェスト」（主要紙クリッピング）、ジェトロビジネス短信や最新調査レポートを抽出してお届けします。無料のメルマガです。

○登録方法：こちらより登録ください。

<https://www.jetro.go.jp/form5/pub/ken/newsregistration>

◆ジェトロ『中東アフリカ News』

発行：東京本部海外調査部 中東アフリカ課

頻度：週1回

以下ウェブページ等で発信しております地域全体の新着ニュース・レポート等の新着情報を中心にお届けしています。

- ・ビジネス短信：アフリカ

<https://www.jetro.go.jp/biznewstop/biznews/africa/>

- ・調査レポート：アフリカ

<https://www.jetro.go.jp/reportstop/africa/reports/>

○登録方法：こちらより登録ください。

<https://www.jetro.go.jp/mreg2/magRegist/input.htm>

◆イノベーションニュースバックナンバー

2022年

5月（42号）

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2022/2205jetroinnovationnews.pdf>

4月（41号）

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2022/2204jetroinnovationnews.pdf>

3月（40号）

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2022/2203jetroinnovationnews.pdf>

2月（39号）

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2022/2202jetroinnovationnews.pdf>

◆スタートアップニュースバックナンバー

2022 年

1 月号 (38th issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2022/2201jetrostartupnews.pdf>

2021 年

12 月号 (37th issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2021/2112jetrostartupnews.pdf>

11 月号 (36th issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2021/2111jetrostartupnews.pdf>

10 月号 (35th issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2021/2110jetrostartupnews.pdf>

9 月号 (34th issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2021/2109jetrostartupnews.pdf>

8 月号 (33rd issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2021/2108jetrostartupnews.pdf>

7 月号 (32nd issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2021/2107jetrostartupnews.pdf>

6 月号 (31st issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2021/2106jetrostartupnews.pdf>

5 月号 (30th issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2021/2105jetrostartupnews.pdf>

4 月号 (29th issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2021/2104%20jetrostartupnews.pdf>

3 月号 (28th issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2021/2103jetrostartupnews.pdf>

2 月号 (27th issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2021/2102jetrostartupnews.pdf>

2020 年

12 月号 (26th issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2020/2012jetrostartupnews.pdf>

11 月号 (25th issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2020/2011jetrostartupnews.pdf>

10 月号 (24th issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2020/2010jetrostartupnews.pdf>

9 月号 (23rd issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2020/2009jetrostartupnews.pdf>

8 月号 (22nd issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2020/2008jetrostartupnews.pdf>

7月号 (21st issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2020/2007jetrostartupnews.pdf>

6月号 (20th issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2020/2006jetrostartupnews.pdf>

5月号(19th issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2020/2005jetrostartupnews.pdf>

4月号(18th issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2020/2004jetrostartupnews.pdf>

3月号(17th issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2020/2003jetrostartupnews.pdf>

2月号(16th issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2020/2002jetrostartupnews.pdf>

1月号(15th issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2020/2001jetrostartupnews.pdf>

2019年

12月号(14th issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2021/1911jetrostartupnews.pdf>

11月号(13th issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2021/1911jetrostartupnews.pdf>

10月号(12th issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2021/1910jetrostartupnews.pdf>

9月号(11th issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2021/1909jetrostartupnews.pdf>

8月号(10th issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2021/1908jetrostartupnews.pdf>

7月号(9th issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2021/1907jetrostartupnews.pdf>

6月号(8th issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2021/1906jetrostartupnews.pdf>

5月号(7th issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2021/1905jetrostartupnews.pdf>

4月号(6th issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2021/1904jetrostartupnews.pdf>

3月号(5th issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2021/1903jetrostartupnews.pdf>

2月号(4th issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2021/1902jetrostartupnews.pdf>

1月号(3rd issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2021/1901jetrostartupnews.pdf>

2018 年

12 月号(2nd issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2021/1812jetrostartupnews.pdf>

11 月号(1st issue)

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nairobi/2021/1811jetrostartupnews.pdf>

※本誌へのご意見、ご要望がありましたら、ジェトロナイロビ事務所 (KEN@jetor.go.jp) へご連絡ください。